

発掘調査だより

1. 塚之越遺跡 20 次調査

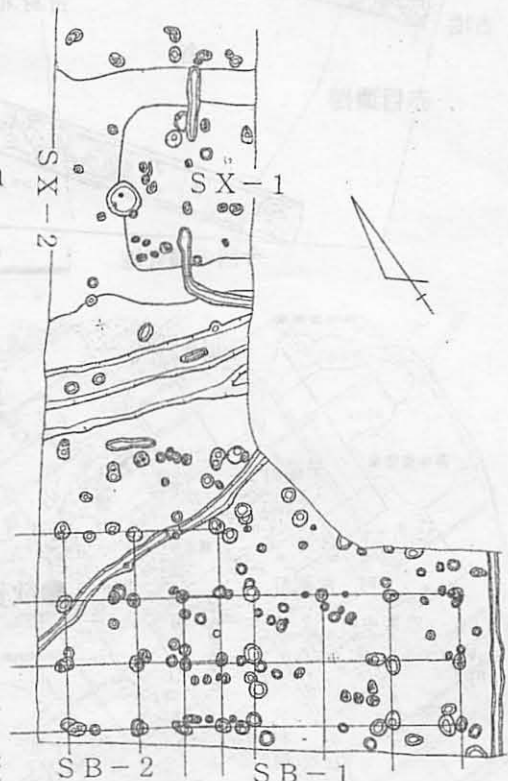
一月中旬より古高町で、宅地造成工事に先立つ発掘調査を実地しています。現在までに縄文時代中期末から後期とみられるサヌカイト集積遺構、弥生時代後期とみられる方形周溝墓、平安時代後期の掘立柱建物2棟、溝などが検出されています。

縄文時代の遺構は判然としませんが、黄色の地山が若干よごれているなかに縄文土器片が含まれています。わずかによごれた地山土を掘り下げると、14片ほどのサヌカイト片が直径約20cmの範囲に集められていました。サヌカイトは一辺5cmほどの板状のものでした。石器を製作するために集められたのでしょうか。周辺には直径1mほどの範囲が赤く焼けた遺構もあり、火が焚かれていたことがわかります。今のところ、竪穴住居などの遺構は見つかりませんが、縄文時代に人が住み生活していたことが想像されます。

調査地からは弥生時代後期とみられる方形周溝墓も検出されています。溝の一边を共有する連結型の墓域が広がっていることが推定されます。SX-1は一辺5.5mのやや小型の周溝墓とみられます。溝幅は1.2mほどですが、深さは75cmもあり、深いV字形の断面形をしています。周辺部の調査成果から、東西方向に列状にのびる墓群の一部と考えられます。この他、平安時代後期の建物2棟が見つかりました。SB-1は4間×2間以上、SB-2は3間以上×2間以上の規模と推測され、直径60cm、深さ50cmの柱穴からかなり大きな建物であったことがわかります。これら建物の東側と北側には区画溝が掘られており、屋敷地内を区切っていたと考えられます。

このように、塚之越遺跡は縄文時代から中世にかけて営まれた大規模な複合遺跡であることが今回の調査からもうかがえます。今後、方形周溝墓群の調査を進めていく予定で、塚之越遺跡の墓域の様子がさらに明らかになるものと期待しています。

(伴野)

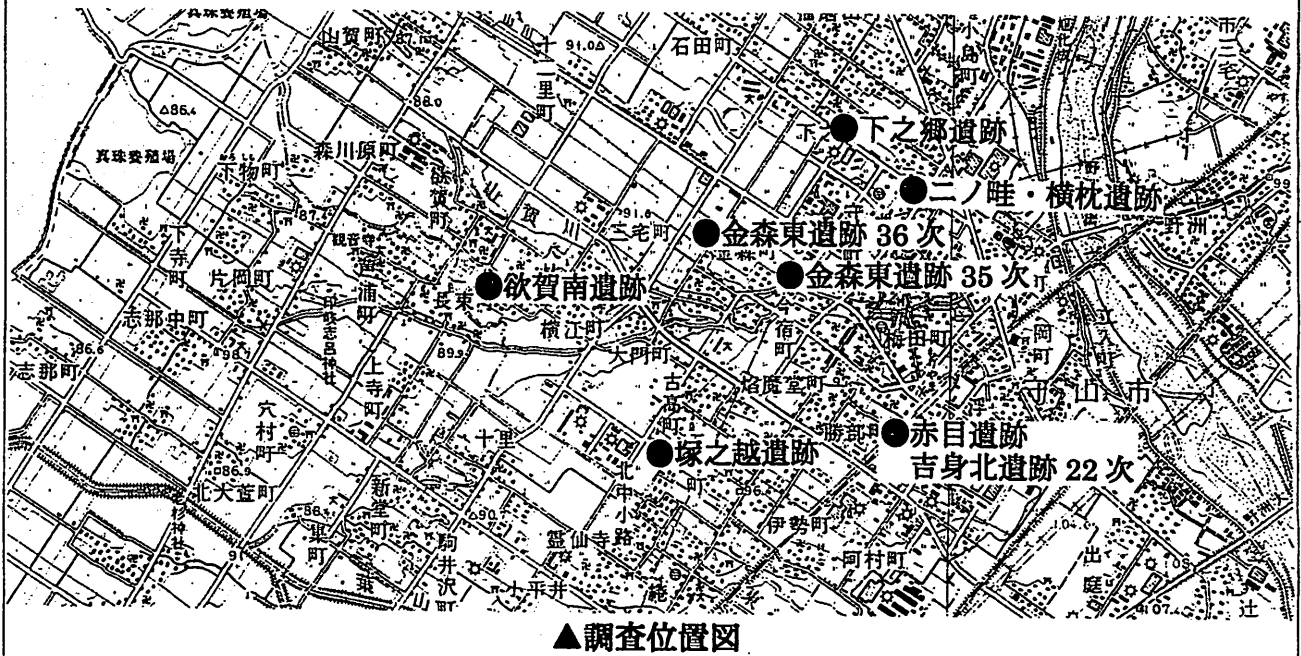
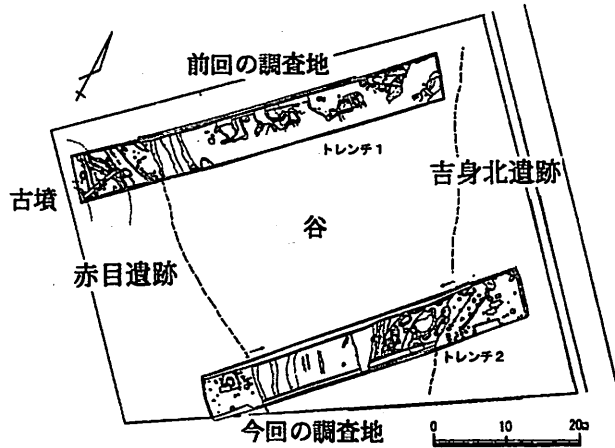
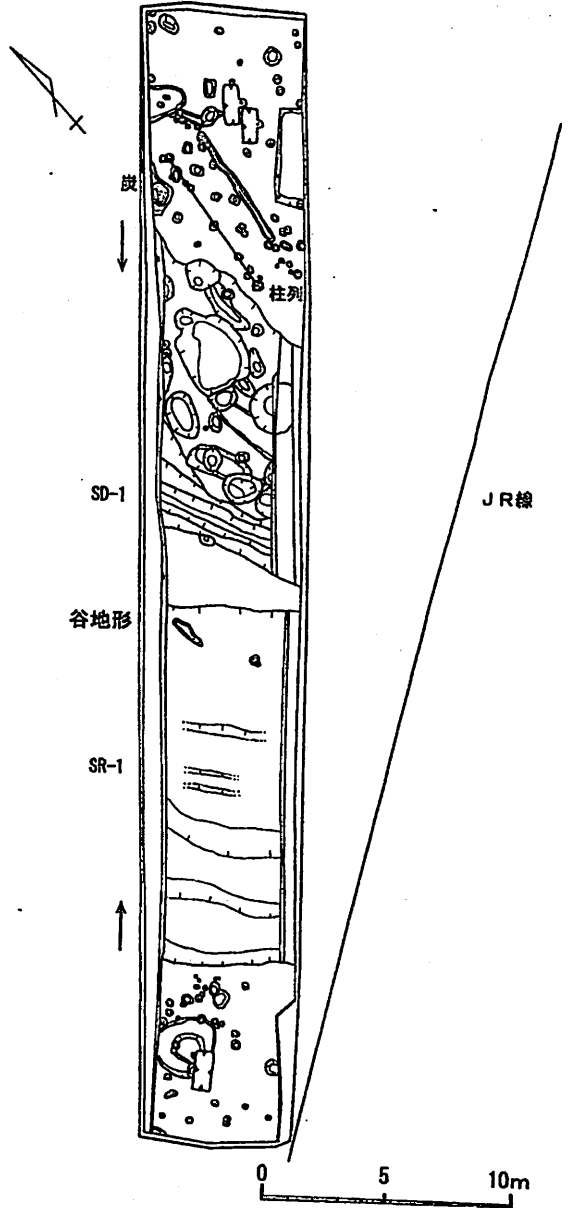


▲塚之越遺跡遺構平面図

2. 吉身北遺跡 24 次、赤目遺跡の調査

乙貞 136 号で紹介した調査地点の東で、宅地造成工事に伴う発掘調査を実施しました。調査の結果、前回の調査で検出した谷の続きと古墳時代後期の溝、柱穴、土坑などを検出しました。

谷の規模は幅 25m、深さ 1.5m と北側より狭くなっています。谷の西は最下層に砂と砂礫の堆積が見られることから、川 (SR-1) が流れていたと考えられます。谷の東は SD-1 を境に大小の土坑や柱列などが検出されています。SD-1 は 6 世紀前半に掘られた幅 2m の溝で、須恵器や土師器、焼けた木などが出土しています。また、谷の周囲から少量ですが、縄文土器片が見つかり、周辺に縄文時代の遺構がある可能性があり、注目されます。(森山)

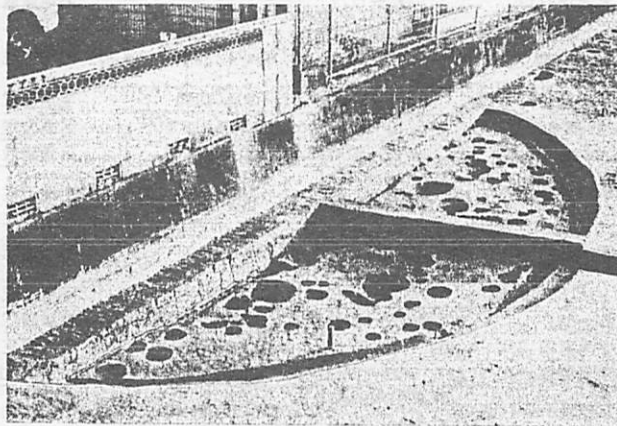


3. ニノ畦・横枕遺跡 47 次調査

守山六丁目において、宅地造成工事に先立ち実施していた発掘調査も2月中旬で終了しました。調査地は野洲川土地改良区事務所の西隣の水田で、道路予定地の約700㎡を対象に調査を行いました。その結果、弥生時代中期後葉の竪穴住居3棟（SH-1～3）をはじめ、掘立柱建物4棟（SB-1～4）、井戸1基、環濠1条、土坑などたくさんの遺構や遺物が発見されました。

竪穴住居には平面形が円形と方形のものがあり、円形のSH-2については直径が12mを超える大きな住居であったと推定されます。掘立柱建物は、いずれも梁間一間タイプのもので、なかでもSB-1は他の建物に比べて柱間が広く、柱も太いものが使用されていた(直径20～30cm)可能性があります。建物の規模は調査区の外側に広がっているため不明ですが、現状で1間×2間以上(3.2m×5m以上)の高床建物であると推定されます。井戸は調査区の北隅で1基確認されています。井戸口が直径2.4mの円形で、深さは1.5m以上あり、弥生時代中期後葉の土器が少量出土しました。なお、井戸底まで掘削できなかったため、木枠が存在するかどうかの確認はできませんでした。環濠については、幅3m、深さ1.5mの規模で、最下層から壺や甕、高杯などが完全な形に近い状態で出土しました。環濠は南から

北に向けて掘られています。西側隣接地の試掘調査では検出されなかったことから、今回の開発地内を周回するかたちで北東方向にのびているものと考えられます。この環濠を



▲竪穴住居（SH-2）

挟んで東側では生活の痕跡がたくさん見つかるのに対して、西側ではほとんど見つからないことから、今回の調査地点が中期後葉の環濠集落の西端部分にあると判断されます。

(川畑)



▲ニノ畦・横枕遺跡遺構全体図

4. 金森東遺跡 35・36 次調査

守山駅から琵琶湖方面に向かって計画中の、市道泉町金森線道路改良工事に伴って発掘調査を実施しました。2箇所あるうちのひとつ、県立守山高校前から金森土地区画整理事業地までの約30mについて行った調査(35次調査)からは、弥生時代中期の方形周溝墓1基、古墳時代後期の溝などが見つかりました。昨年度、すぐ東側で実施した調査(34次調査)でも弥生時代中期の方形周溝墓が確認されていることから、周辺にはこの時期の墓域が広がっているものと考えられます。

もう1箇所は、平安女学院大学の東側の地点です。事前に行った試掘調査によって、開発地のほぼ全域から遺構が確認されたため、一部本調査を実施しました(36次調査)。調査の結果、古墳時代後期の溝や土坑、柱穴などを検出しました。(畑本)

5. 欲賀南遺跡の調査

区画整理工事に伴う発掘調査は、3月末で今年度分の調査を終了しました。今年度は弥生時代から近世にかけての様々な遺構や遺物が見つかり、欲賀南遺跡の様子がより明らかになりました。特に中世の遺構は字大蔵、高原、越細などの複数の微高地に広く分布しており、中世には一帯の開発が広く行われていたことがわかりました。来年度は弥生時代中期や奈良時代の竪穴住居が見つかった、字大蔵の微高地を調査する予定です。さらに来年度の調査が期待されます。(小島)

平成16年度発掘調査一覧表

番号	遺跡名	調査地	調査期間	調査面積/開発面積(m ²)	調査原因	種別・担当	乙貞掲載号
1	伊勢遺跡94次	伊勢町字南代608	5/26~5/31	170/427.2	共同住宅	確認 伴野	
2	伊勢遺跡95次	伊勢町字森ヶ下423 他	8/20~9/17	50/1,199.48	共同住宅(擁壁)	本調査 伴野	
3	伊勢遺跡96次	阿村町字下大洲168・170	9/27~11/7	308/922	宅地造成	本調査 確認 伴野	137
				600/922			
4	塚之越遺跡19次 緒遺跡	古高町字横田224 他	5/12~6/25	904/4,182.92	宅地造成	本調査 川畑	135
5	塚之越遺跡20次	古高町字南塚之越247-1 他	1/11~3/25	1,300/4,390	宅地造成	本調査 伴野	139
6	欲賀南遺跡	欲賀町字細越982-5 他	5/10~3/25	6,000/65,219.34	区画整理	本調査 小島	134~139
7	吉身北遺跡21次	梅田町字八ノ坪28-1 他	4/22~8/4	2,200/5,494.45	店舗建設	本調査 畑本	134~136
8	吉身北遺跡23次 赤目遺跡	勝部二丁目字十三前528-1 他	11/29~1/22	360/992	宅地造成	本調査 森山	136
9	吉身北遺跡24次 赤目遺跡	勝部二丁目字十三前528-1 他	12/12~1/21	300/987.08	宅地造成	本調査 森山	138,139
10	古高遺跡17次	古高町字甲上り373-1 他	9/17~11/19	332/1,224.7	宅地造成	本調査 森山	138,139
11	下之郷遺跡55次	下之郷町字井上631	9/27~12/21	700/775	重要遺跡確認調査	確認 川畑	137,138
12	吉身西遺跡94次	守山五丁目字南高田1297-4 他	9/30	24/80	個人住宅	本調査 畑本	137
13	吉身西遺跡95次	守山五丁目字下目田197-1 他	10/25~11/2	88/1,130	児童センター駐車場	本調査 畑本	137
14	金森遺跡	金森町字新貝31-1 他	8/31~9/24 1/12~1/19	600/89,098.47	区画整理	本調査 大岡	137
15	金森東遺跡35次	守山三丁目813 他	11/15~1/17	272/1,100	道路改良	本調査 畑本	139
16	金森東遺跡36次	金森町字木ノ町599 他	2/7~2/23	707/6,900	道路改良	本調査 畑本	139
17	二ノ睦・横枕遺跡47次	守山六丁目字下横枕558-1 他	12/13~2/15	700/2,873	宅地造成	本調査 川畑	139
18	二ノ睦・横枕遺跡48次	下之郷町字向八代乙11-21 他	2/25	30/92.88	個人住宅	本調査 川畑	
19	正楽寺遺跡	山賀町字228-1 他	3/3~3/8	114/342.07	個人住宅	本調査 畑本	
20	金森東遺跡37次	守山三丁目字太田829	2/7	20/404.29	個人住宅	本調査 畑本	
21	焰岡堂遺跡	焰岡堂町字高田293 他	8/21~9/30	2,100/7,092.90	宅地造成	本調査 民間	
22	吉身北遺跡22次	梅田町字八ノ坪28-1 他	10/1~12/25	700/5,494.45	宅地造成	本調査 民間	
23	下長遺跡21次	古高町字石田453-6 他	12/1~12/22	413.75/2,220.77	宅地造成	本調査 民間	
24	益須寺閨遺跡	吉身六丁目字アゴ子149 他	1/31~2/19	272/1,633.74	宅地造成	本調査 民間	

上記調査の他、試掘調査57件、立会調査30件を実施しています。